

不適切なオンライン学科の受講態度について

オンライン学科教習の受講については、公安委員会による厳格な基準があります。受講態度が不適切な場合は、再度、受け直しをしていただくこととなり、貴重な時間を無駄にしていますのでご注意ください。

適切な受講態度

- ①内向きカメラに本人の顔が50分間継続して映っていること
※背景や服装についてもご注意ください
- ②学科教本を活用し、ラインを引いたり、要点を記入していること
- ③同一場所で継続して受講していること（移動しない）
- ④画面を注視し、受講以外の作業等をしていないこと



不適切な受講態度 ※次のような場合は再受講となります。



- ①目を閉じている時間があったり、居眠りしていた場合



- ②学科教本を使用していない場合



- ③画面を注視している時間が極端に短く、他の方向に意識が向いている場合



- ④携帯電話の操作や他の機器の操作があった場合



- ⑤他の方と会話をしながら受講した場合



- ⑥移動しながら受講した場合



- ⑦寝そべっていたり、他の作業をしながら受講した場合



- ⑧飲食、飲酒、喫煙をしながら受講した場合



- ⑨一時的な離席をしたり、本人が写らなくなった場合

※悪質な不正行為が発覚した場合や受講態度に著しく問題があると当校が判断した場合は、すべての学科教習を当校にて受講していただくこととなりますのでご注意ください。